



主催：独立行政法人 国立女性教育会館

# 企業を成長に導く女性活躍促進セミナー

ダイバーシティ推進リーダーがNWECに集結します。このチャンスにあなたも参加しませんか？

## ダイバーシティ推進リーダー会議

日時：平成25年 5月 17日（金） 13:15 ～ 17:45

5月 18日（土） 9:00 ～ 11:30

会場：国立女性教育会館（NWEC）

埼玉県比企郡嵐山町菅谷728 <http://www.nwec.jp/>

定員：30名（研修参加費：無料）

対象：企業におけるダイバーシティ（女性の活躍促進）の推進リーダー

### 主な研修内容

#### （1）事例発表 5月17日（金）

各社のダイバーシティ推進の取組を御紹介いただきます。

- ①日本生命保険相互会社人事部輝き推進室長 山内 千鶴 氏
- ②帝人株式会社人財部ダイバーシティ推進室長 日高 乃里子氏
- ③日産自動車株式会社ダイバーシティ  
ディベロップメントオフィス室長 桐竹 里佳 氏

#### （2）ディスカッション

1日目は長めの自己紹介を行い、お互いの経験を引き出し合いつつ課題の共有を図ります。2日目はダイバーシティ推進リーダーに必要なアクションラーニングに基づいたコミュニケーション手法を体験します。

### オプション企画（有料）

#### （3）プレ・ミーティング 5月17日（金） 11:00～

女性の活躍と男女共同参画に関する統計データをわかりやすく解説します。

#### （4）情報交流会 5月17日（金） 18:00～

立食パーティー形式の懇談会を行います。事例発表者や講師をはじめ、他企業からの出席者の方とのネットワークを構築する機会です。

#### （5）昼食会 5月18日（土） 12:00～

地元の美味しい料理をお楽しみください。



※スケジュールやプログラムは変更される場合があります。予めご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ先



[progdiv@nwec.jp](mailto:progdiv@nwec.jp)



0493-62-6718・6724

独立行政法人 国立女性教育会館

担当：事業課 山下・森下

## 事例発表者プロフィール

### 日本生命保険相互会社 人事部輝き推進室長 山内 千鶴氏



1975年日本生命保険に入社し、入社6年目に第一子、8年目に第二子を出産。1991年初めての現場を経験(窓口業務)したのち、1994年本店で一般職採用・教育研修を担当。1999年総合職へコース変更し、本店職域法人営業部(営業課長補佐)において営業マネジメントを担当し、2001年ライフプラザ京阪店長、2003年業務改善推進室(課長補佐)、2004年労働組合執行部(事務運営対策部長)、その後、2008年輝き推進室担当課長を経て、2009年から同室長に就任、現在に至る。

### 帝人株式会社 人財部ダイバーシティ推進室長 日高 乃里子氏

1981年薬学部卒業後、外資系製薬会社に入社し、1986年に結婚。1986年調剤薬局に薬剤師として勤務し、1987年内資系製薬会社入社。1989年帝人株式会社医薬事業本部に入社して、支店学術スタッフ(MR教育、臨床研究、新薬講演会企画)として活躍し、1992年に出産。1999年から女性活躍推進委員会委員として活躍したのち、2007年帝人ファーマ株式会社学術推進部西日本担当グループ課長を経て、2012年から人財部ダイバーシティ推進室長に就任、現在に至る。



### 日産自動車株式会社 ダイバーシティディベロップメントオフィス室長 桐竹 里佳氏



1993年に筑波大学 第一学群 社会学類を卒業後、(株)社会調査研究所(現 ㈱インテージ)に入社。主に国内大手消費財メーカーをクライアントとしたカスタマリサーチ全般を担当する。

2003年に日産自動車株式会社に転職し、市場情報室に所属。

2006年からは、カスタマーインサイトスペシャリストとして、日産セレナ、エルグランド等のミニバンやティアナなどのセダンを検討されるお客様ニーズを分析、またブランド・マスコミュニケーション等のマーケティングリサーチも担当した。

その後、欧州日産市場調査室臨時部長代理、組織開発部の主管を経て、2011年より現職に至る。

## 「男女共同参画統計データブック2012」NWE C発行

男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス、女性の活躍促進を進めるためには、統計データから女性を取り巻く状況を客観的に把握することが不可欠です。

NWECでは、国内外で作成されている男女共同参画に関する統計データにわかりやすい解説をつけて分析したデータブックを3年毎に発行しています。

本研修において、このデータブックに掲載する統計データや国際比較調査の結果を示しながら、皆様の抱える課題解決の糸口を探ります。

